



# 岡山フルートの会会報

2016年3月号 第205号

HP:<http://www.okayama-flute.net/> E-mail:[okayama-flute@mail.goo.ne.jp](mailto:okayama-flute@mail.goo.ne.jp)

桃の節句も過ぎて、暖かい春になりました。桜の便りもうすぐです。そして、3月13日には岡山フルートの会演奏会がありますね。参加される方、客席で聴かれる方も大いに楽しみましょう。

## #会費の納入について

今年度もあと1か月となりました。会員の皆さまには会の行事へのご参加、ご協力ありがとうございます。

さて、皆さまにお願いがあります。今年度の決算に向けて、未精算の立替分の精算をしたいと思いますので、会計までお知らせください。また、今年度までの会費が未納となっている方には今月改めて払込用紙を同封しておりますので、今月中にお振込みをお願いいたします。ご不明な点がありましたら下記へご連絡をお願いいたします。

会計:090-4109-4592(澤根 薫さん)

## #新譜出版のお知らせ

多久潤一朗さんが作曲した、フルート3本とアルトフルートによる四重奏「ローズ・ローザ」が出版されました。この組曲は、フルートアンサンブル「ローザ」の委嘱作品として、2015年に作曲されました。全4楽章となっており、全体の演奏時間は約12分です。3,800円(税別)で、多久潤一朗オフィシャルブログの楽譜販売コーナーで購入できます。

多久潤一朗氏のブログ、あるいはフルートアンサンブル「ローザ」のホームページに動画が掲載されています。曲の雰囲気を感じられるかと思っておりますので、興味のある方はご覧ください。

## #柴田勲さん&柴田真梨子さんのCD【特別販売】

昨年11月号の星っさんコーナーで紹介されたCDが、3,000円(税込)で購入できます(岡山フルートの会会員限定)。購入希望の方は、下記にご連絡ください。

[kumakuma-konomi-1015@softbank.ne.jp](mailto:kumakuma-konomi-1015@softbank.ne.jp)(熊瀬さん)

## #星っさんコーナー(その120)

「ドヴォルザークの斯拉ヴ舞曲」

顧問 星島明郎

NHKのテレビに「ラララ・クラシック」という音楽番組があります。毎週土曜日の夜9:30からの教育テレビ(作曲家の加羽沢美濃さんと作家の石田衣良さんの司会)ですが、今月2月6日(土)の放送は、奇しくもこの度岡山フルートの会で演奏するドヴォルザークの「斯拉ヴ舞曲」が取り上げられていました。もっともそのお話の中心は第2集の第2番についてでしたが、私達の演奏する第1集からの作曲にまつわるお話を興味深く見せて頂きました。

ドヴォルザーク(1841-1904)と言えば、私の大好きな交響曲第 8 番(ドボハチと言って親しまれている)や交響曲第 9 番(新世界),そして素晴らしいチェロ協奏曲などを書いた大作曲家として大変親しんできた作曲家ですが、当時音楽の主流だったドイツやオーストリアで認められるまでには大変な苦労があったようです。若くして作曲家を志し、成功を夢見て交響曲やオペラなどの大作をコツコツと書き溜めていたがなかなか認められず、作曲に集中できない貧しい生活が続いていました。しかし 34 歳の時(1875 年)オーストリア帝国政府の奨学金の審査に合格して、以後 5 年間は作曲活動に専念でき思う存分作曲活動が出来ました。その奨学金審査員の中に、あのドイツロマン派の巨匠ブラームス(1833-1897)がいて、ドヴォルザークの才能を高く評価し、以後生涯にわたって彼を支援してくれたのです。ブラームスはドヴォルザークより 7 歳年上ですが、お互いに尊敬しあっていたようです。当時、ドイツ・オーストリアからすれば「異国趣味」のブラームスの「ハンガリー舞曲集」が大ヒットしており、それに味をしめた出版社がスラヴ出身の才能あるドヴォルザークに、「スラヴ舞曲」を書かせたのは当然のことだったでしょう。そして 1878 年 37 歳の時、母国チェコの民謡を元にした 8 曲からなる「スラヴ舞曲集(第 1 集)」を作曲したのです。これはすぐさま大ヒットし、ドヴォルザークの名前は一躍有名になりました。ちなみに「スラヴ舞曲集(第 2 集)」は第 1 集の成功から 8 年後の 1886 年 45 歳の時に書かれ、これも直ちに大ヒットしたそうです。第 2 集はチェコの舞曲は少数にとどめ、他のスラヴ地域(ポーランド・スロヴァキア・ウクライナ・クロアチアなど)の舞曲を取り入れているのが特色で、特に第 2 番が有名です。9 月 6 日の「ラララ・クラシック」ではこの第 2 番を取り上げて、ドヴォルザークの音楽の魅力を加羽沢さんが作曲家の立場から十分に解剖して見せてくださいました。

異国情緒にあふれ、大衆受けする親しみやすい特徴あるリズムの「スラヴ舞曲」——美しい和声や自由活発で急激なテンポの変化など、演奏者にとって大変なことも多いけれど、3 月 13 日の「第 37 回岡山フルートの会演奏会」での素晴らしい演奏を期待し、楽しみにしています。

## ＃演奏会情報

### ♪さんくす☆コンサート Vol.8

日時:3 月 6 日(日)14:00 開演(13:30 開場)

会場:岡山シンフォニーホールイベントホール

入場料:500 円(全席自由)

出演(fl):立石和美, 原田悠加, 南亜依花

お問合せ:080-1935-5644(立石さん)

### ♪原田悠加, 佐々木麻衣デュオ・リサイタル

日時:3 月 19 日(土)18:30 開演(18:00 開場)

会場:岡山市立オリエント美術館中央ホール

入場料:一般/2,000 円 学生/1,000 円(当日各 500 円増)

出演:原田悠加(fl), 佐々木麻衣(S), パク・スンア(pf)

曲目:ヴィドール/組曲, 林光/ソプラノとフルートのための「道」, 「子供と線路」, 「空」 他

お問合せ:090-8062-2930(原田さん)

♪岡山市ジュニアオーケストラ第 18 回スプリングコンサート

日時:3 月 27 日(日)15:00 開演(14:00 開場)

会場:岡山シンフォニーホール

入場料(全席自由):一般/1,000 円 高校生以下/500 円

独奏(fl):古賀奏美, 古賀愛未

曲目:ドップラー/2 本のフルートのための協奏曲 ニ短調 他

お問合せ:086-232- 7811(岡山市スポーツ・文化振興財団)

♪堺 由美フルートリサイタル

日時:4 月 24 日(日)14:00 開演(13:30 開場)

会場:岡山県立美術館ホール

入場料:【前売り】2,500 円【当日】3,000 円, 【高校生以下】1,500 円

出演:堺 由美(fl), 石川陽子(cemb), 中島尚子(pf)

曲目:吉松 隆/デジタルバード組曲, 多久潤一郎/虹, 他

お問合せ:090-3746-7953(堺さん)

#演奏会情報&チラシの会報への同封について

演奏会情報は 3 月 25 日(金)までに谷川さん(会報係チーフ)に連絡してください。また、演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は、A4 版はそのままで(A3 版は二つ折りにして)長谷川楽器店に持参してください。その際、必ず事前に会報係チーフに連絡し、会報発送数を確認してください。会報係チーフ連絡先:qzb03677@nifty.com(谷川さん)

#チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないでホームページ係チーフ(柴田さん)に郵送してください。なお、チラシを PDF 化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先:柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

**【会報の封筒詰めのお知らせ】**

4 月号の会報の封筒詰めを、4 月 5 日(火)午後 7 時から長谷川楽器店 3 階ホールで行います。会員の皆さまには、封筒詰めのお手伝いをお願いします。